

## 令和2年度 第1回田原市図書館協議会次第

令和2年8月21日(金)

午後2時～

田原文化会館 204会議室

- ・開会
- ・館長挨拶
- ・協議内容
  - 1 昨年度の事業報告と今年度の事業予定について
  - 2 新型コロナウイルス感染症対策について
  - 3 来期の図書館協議会委員の選考について
  - 4 その他

(款) 10 教育費		(項) 4 社会教育費		(目) 4 図書館費									
事業名	図書館運営事業（繰越）			総合計画 施策体系	分野	教育文化							
					施策	生涯学習の充実							
					基本事業	図書館の充実							
最終 予算額	8,910,000円	決算額	8,100,000円	前年度 決算額	5,313,600円	伸び率	52.4%						
<p>[主な事業内容]</p> <p>市民の生涯にわたる読書、学習及び課題解決を積極的に支援する場としての図書館の環境整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中央図書館の空調設備修繕工事 水熱交換器や圧縮機の交換修理</li> </ul> <p>[事業費内訳]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額 (円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事請負費</td> <td>8,100,000</td> <td>中央図書館空調設備修繕工事</td> </tr> </tbody> </table>								区分	金額 (円)	備考	工事請負費	8,100,000	中央図書館空調設備修繕工事
区分	金額 (円)	備考											
工事請負費	8,100,000	中央図書館空調設備修繕工事											
					部署	教育部 中央図書館							

(款) 10 教育費

(項) 4 社会教育費

(目) 4 図書館費

事業名	図書館運営事業		総合計画 施策体系	分野	教育文化		
				施策	生涯学習の充実		
				基本事業	図書館の充実		
最終 予算額	100,095,000円	決算額	98,378,077円	前年度 決算額	101,782,971円	伸び率	△3.3%

[主な事業内容]

- ・中央・赤羽根・渥美の各図書館及び移動図書館2台の管理運営、嘱託・臨時職員の任用、図書館システムの運用保守、施設の保守及び修繕を行った。
- ・生涯読書の振興を目的とした来館者への図書館サービス、障害者・高齢者へのサービス、学校・高齢者福祉施設へのアウトリーチサービス、行政・議会支援サービス等を行った。
- ・市民提案型委託事業として紙芝居の制作とデジタルアーカイブ化を行った。
- ・利用状況

		平成30年度	令和元年度
開館日数	中央図書館	290日	289日
	赤羽根図書館	290日	291日
	渥美図書館	290日	290日
利用者数		145,705人	137,902人
登録者数	市内	42,400人	43,624人
	その他	21,398人	21,743人
	計	63,798人	65,367人
市民登録率		68.18%	70.86%
図書館別貸出数	中央図書館	508,827点	468,829点
	赤羽根図書館	29,748点	27,991点
	渥美図書館	86,345点	83,318点
	いずみ号	68,165点	70,462点
	やしの実号	27,078点	25,328点
資料貸出数	計	720,163点	675,928点
一日平均貸出数	中央図書館	1,754.6点	1,622.2点
	赤羽根図書館	102.6点	96.2点
	渥美図書館	297.7点	287.3点
	いずみ号	516.4点	514.3点
	やしの実号	410.3点	383.8点
予約・リクエスト件数		70,338件	78,155件
小学校巡回数	いずみ号(中央)	132回	137回
	児童1人当り貸出数	27.2冊	28.1冊
	やしの実号(渥美)	66回	66回
	児童1人当り貸出数	34.5冊	30.9冊
高齢者福祉施設巡回数	訪問(元気プログラム・回想法)	24施設	25施設
	団体貸出	3,803点	4,215点
ジュニア司書	講座	3回	3回
	参加人数	10人	7人

[事業費内訳]

区分	金額(円)	備考
報酬	51,023,500	図書館協議会委員9人、図書館嘱託員21人
賃金	3,430,778	図書館臨時職員3人
需用費	25,450,703	消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料等
役務費	745,941	電信電話料、保険料等
委託料	8,298,413	「田原のむかし話を伝える」企画運営業務 図書館システム保守業務、渥美移動図書館運転業務等
使用料及び賃借料	4,285,362	新聞記事データベース使用料、図書館システム賃借料等
工事請負費	2,972,750	雨漏り改修工事・空調設備修繕工事(渥美) 空調空気熱交換器修繕工事(中央)
その他諸経費	2,170,630	報償費、旅費、備品、負担金、公課費
計	98,378,077	

部署 教育部 中央図書館

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 4 図書館費

事業名	図書館資料収集事業		総合計画 施策体系	分野	教育文化		
				施策	生涯学習の充実		
				基本事業	図書館の充実		
最終 予算額	30,981,000円	決算額	30,866,477円	前年度 決算額	30,632,439円	伸び率	0.8%

〔主な事業内容〕

市民の資料や情報に対する要求に応え、中央・赤羽根・渥美の各図書館及び移動図書館2台の運営に必要な資料収集を行った。

資料購入点数	平成30年度	令和元年度	備考
図書	11,845冊	11,236冊	ハンディキャップ用録音図書含む
雑誌	5,706冊	5,608冊	H30=345誌、R1=346誌
新聞	22紙	22紙	
視聴覚	497点	481点	

〔事業費内訳〕

区分	金額 (円)	備考
需用費	29,042,314	図書資料、視聴覚資料、雑誌、新刊データ購入費等
委託料	899,882	図書等装備、図書データ作成等
使用料	657,000	CD書誌データベース使用料、電子発注ツール使用料
備品購入費	267,281	事典等図書
計	30,866,477	

部署 教育部 中央図書館

(款) 10 教育費 (項) 4 社会教育費 (目) 5 文化広場費

事業名	赤羽根文化会館運営事業 (繰越)		総合計画 施策体系	分野	教育文化		
				施策	芸術文化の振興		
				基本事業	芸術文化施設の充実		
最終 予算額	93,960,000円	決算額	93,960,000円	前年度 決算額	— 円	伸び率	皆増

〔主な事業内容〕

- 赤羽根農業者トレーニングセンター解体工事
- ・農業者トレーニングセンター (本館) 解体工事 延べ面積1,170.4㎡
  - ・アスレチック棟解体工事 延べ面積296.0㎡
  - ・多目的ホール解体工事 延べ面積960.9㎡
  - ・駐車場整備工事 面積3,253㎡

〔事業費内訳〕

区分	金額 (円)	備考
工事請負費	93,960,000	赤羽根農業者トレーニングセンター解体工事

部署 教育部 生涯学習課

## 令和二年度田原市図書館事業計画（●継続事業 ○新規又は臨時事業）

### 【主催事業】

- 「雑誌スポンサー制度」新規：市内の民間企業等から雑誌の提供を受ける（スポンサーになってもらう）ことにより、図書館資料の充実及び市民へのサービス向上を図る
- 「タハラボ」新規：小学生や中学生を対象としたプログラミング体験コーナーの設置やプログラミング体験講座を実施
- 「田原市図書館デジタルアーカイブ」新規：田原に伝わる民話紙芝居の動画等をオープンデータとしてホームページ上で公開
- 「ジュニア司書講座」継続：中学生を対象としたジュニア司書養成講座を実施（夏休み期間）→新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- 「こどもブックフェスタ」継続：全館で児童を対象としたおはなし会、映画上映会、ワークワークショップ、クイズラリー等を実施。（4月18日～5月6日）→新型コロナウイルス感染拡大防止のため8月に延期
- 「移動図書館」継続：小学校全校を2台の移動図書館で月1回、巡回。（通年）
- 「おはなし会」継続：職員やボランティアが乳幼児・児童対象で実施。（通年）
- 「かがくあそび・工作教室」継続：職員やボランティアが全館で主に児童を対象として実施。（通年）
- 「学校図書館支援事業」継続：学校図書館への資料配送（コンテナ便・袋便）、学校司書の研修協力、学校への団体貸出、学校司書への貸出等を実施。（通年）
- 「学校訪問・出張おはなし会」継続：乳幼児・児童・生徒を主な対象として、学校・保育園・児童センター・赤ちゃんサロン等で実施。（通年）
- 「議会支援」継続：市議会議員・議会事務局を対象として、レファレンス・団体貸出・複写・議会図書室整備等を随時実施。（通年）
- 「行政支援」継続：田原市役所の各部署を対象として、レファレンス・団体貸出・複写・PR協力（パブリックコメント展示等）を随時実施。（通年）
- 「元気はいたつ便」継続：職員とボランティアが市内高齢者介護施設を巡回し、回想法、リクリエーション、団体貸出等を実施。（通年）
- 「いきいき元気！音読タイム」閲覧室で名作文学などの音読（年4回程度）
- 「県立福江高校との連携強化」継続：渥美図書館と隣接する高校との連携をティーンズサービス・学校図書館支援の視点で強化する。（通年）
- 「職場体験学習」継続：中学生、高校生、教員等を随時、受入れ。（通年）
- 「定期刊行物発行」継続：『おすすめの本』『よんでみりん』『みどりの翼』『雑誌のおたより』『図書館からのお知らせ』『きみどりの翼』（通年）
- 「展示」継続：全館で随時、実施。（通年）
- 「読書感想画コンクール」継続：小学生以下から読書の感想画を募り、館内に展示、優秀作を表彰。（年1回）
- 「図書館協議会」継続：市生涯読書振興計画の実施管理を兼ねる。（年3回）
- 「図書館見学」継続：学校・保育園・外国人農業研修生・田原市役所新採用職員など、あらゆる年代の団体・個人について随時、受付、実施。（通年）
- 「図書館探検隊」継続：夏休みに児童の中央図書館内ツアーを実施。（年1回）

- 「図書館文学講座」継続：渥美図書館にて実施。(年1回)
- 「図書館まつり」「クリスマス会」継続：渥美図書館にて実施。(年2回)
- 「にじいろサービス」継続：図書館利用や読書に障害のある人を対象としたサービス。音訳ボランティア養成講座(全20回+補講)、音訳図書作成・郵送、対面朗読等を実施(通年)
- 「ブックスタート」継続：職員とボランティアが4ヶ月児の健診時にブックスタートパックを配布し、読み聞かせや図書館利用の説明を実施。(通年)
- 「SNS公式アカウント運営」継続：ツイッターとフェイスブックの公式アカウントにより、情報発信やフォロワー等との交流を実施。(通年)

#### 【共催・連携事業】

- 「山田もと生誕100周年記念行事」座談会、展示等
- 市民提案型協働委託事業「田原のむかし話」NPO たはら広場との協働で、渥美線機銃掃射に関する紙芝居等のデジタルアーカイブ化を行い、田原市図書館デジタルアーカイブのコンテンツとしてオープンデータとして公開
- 「タハラペディア」継続：ウィキペディアやオープンストリートマップを用いて郷土関連項目を編集し、二次利用可能なオープンデータとして発信する。テクノロジーをまちづくりに活かすシビックテック団体「Code for MIKAWA」との協働
- 「中央図書館18歳の誕生日会」継続：「図書館フレンズ田原」等と共催でおはなし会、朗読、音楽会等(8月2日)
- 「大学実務訓練」継続：豊橋技術科学大学から2名程度、約2ヶ月間、学生インターンを受け入れ、アプリ作成やかがくあそびツール開発を実施。後者の成果はイベント「かがくのおにいさんがやってくる！」を開催。(年2回)

#### 【その他】

- 「次期田原市総合教育大綱・教育振興基本計画・田原市生涯読書振興計画改定」新規：ワーキンググループによる検討等
- 「ふるさと教育取り組み指針」学校や地域においてふるさと教育を推進するための指針が策定され、様々な取り組みを行う。(通年)
- 「かぶ会議」継続：月1回、「図書館サポーターズおおきなかぶ」「図書館フレンズ田原」会員他、誰でも参加できる、中央館長との懇談会を実施。(通年)
- 「担当別目標管理」継続：担当別の目標管理による運営を実施する。(通年)
- 「まち\*ほん 田原市生涯読書振興計画の実施管理」継続：当該計画の実施に関する管理を、図書館協議会と共に行う。(通年)

新型コロナウイルス対応経緯

日付	田原市図書館	田原市	愛知県	国・他地域
12月～2月		2月25日田原市新型コロナウイルス感染症対策本部設置	1月愛知県内でも感染者発生 1月30日愛知県新型コロナウイルス感染症対策本部設置	12月中国武漢で新型コロナウイルス感染症確認 2月24日政府専門家会議が「これから1～2週間が瀬戸際だ」と警告
3月2日(月)		3月2日から市内小中学校の臨時休校が決定 全てのイベントの延期・中止措置や公共施設の制限実施開始	3月2日自主登校教室の設置を各市町村に要請	3月2日から全国の小中高校へ臨時休校を要請
3月3日(火)～3月24日(火)	図書館サービスの一部停止。予約本の貸出、返却のみ。おはなし会等のイベントを中止。			3月14日新型インフルエンザ等対策特別措置法改正 3月26日政府対策本部設置
3月4日(水)～3月24日(火)	嘱託職員を放課後子ども教室、児童クラブへ派遣			
4月1日(水)～4月12日(日)	閲覧サービス等一部再開(30分以内の利用推奨、閲覧席を間引く。2階閲覧室、研究個室の利用は停止)	体育館、武道場等屋内スポーツ施設は使用停止。フリースペース使用停止。	4月3日豊橋市で感染者発生 4月10日愛知県が独自の緊急事態宣言発表	4月7日東京都、大阪府をはじめとした7都府県を対象に緊急事態宣言発表
4月11日(土)～5月10日(日)	県独自の緊急事態宣言発令により、予約本の貸出と返却のみのサービスに変更。開館時間10時～17時。貸出冊数無制限、貸出期間4週間に変更。		4月17日愛知県が休業要請。休業要請施設に図書館明記	4月16日緊急事態宣言を全国に拡大。愛知県は特定警戒都道府県に指定。
4月17日(金)～5月10日(日)	愛知県緊急事態宣言が発令され、休業協力要請施設の対象となったため全館臨時休館。 4月21日～5月10日まで出勤者削減のため2班に分けて在宅勤務の実施	国や県の緊急事態宣言及び緊急事態措置を受け、5月10日までのイベントはすべて中止、多くの公共施設を閉館。		
5月12日(火)～5月17日(日)	予約本の貸出、返却のみサービス一部再開 開館時間10時～17時。貸出冊数無制限、貸出期間4週間			5月14日39県で緊急事態宣言解除
5月19日(火)～5月31日(日)	閲覧サービス再開。30分以内の利用推奨。 開館時間10時～17時。貸出冊数無制限、貸出期間4週間	その他の公共施設も開館利用は市内に限る条件つき 18日以降学校臨時登校開始	学校は18日以降の分散登校を可能に。 5月26日愛知県緊急事態宣言及び愛知県緊急事態措置を解除	5月21日関西圏の3府県で緊急事態宣言解除 5月25日東京など首都圏1都3県と北海道も緊急事態宣言解除
6月2日(火)～6月14日(日)	開館時間通常化 30分以内の利用推奨。 貸出冊数無制限、貸出期間4週間	6月2日から学校再開		
6月16日(火)～	1時間以内の利用制限 貸出規則通常化 おはなし会、音読タイム、音訳講座再開		7月15日に県内の感染者数が16人となる。	東京や大阪での感染者数が増える
7月～	8月12日県の「安全・安心宣言施設」登録。一日に数回の閲覧席の消毒開始。	7月31日田原市で1人目の感染確認 8月1日～8月16日まで市内小中学校夏季休業	7月21日に「警戒領域」、7月29日に「嚴重警戒」発表 8月6日～24日まで県独自の緊急事態宣言発表	